

2010年2月26日

報道各位

ジブラルタ生命保険株式会社

お客さま情報の紛失について

ジブラルタ生命保険株式会社（代表取締役社長兼 CEO 倉重 光雄）において、弊社社員が業務に使用していたノートパソコンが盗難により紛失するという事態が発生し、このノートパソコンには3665名分のお客さまの情報が保存されていることが判明しました。このような事態を招き、お客さまをはじめ関係者の皆さまに多大なるご迷惑とご心配をおかけすることを深くお詫び申し上げますとともに、事実関係ならびに対処状況についてご報告申し上げます。

なお、盗難に遭ったノートパソコンについては、ID・パスワードによるアクセス制限の他、高度な暗号化等による複合的なセキュリティ対策を講じており、お客さま情報が流出する可能性は極めて低いものと認識しております。

また、現時点で本件に係わるお客さま情報の第三者への流出、および不正利用等の事実、二次被害の発生は確認されておりません。

記

1. ノートパソコン盗難の経緯とお客さま情報の内容

2010年2月19日当該社員が、大阪市淀川区の路上で業務用パソコンの入った鞆のひったくり被害に遭いました。警察への被害届は即日提出しておりますが、犯人は検挙できておらず、また現時点で当該ノートパソコンを含む鞆は発見されておりません。

盗難にあったノートパソコンには弊社のお客さま 3665 名の氏名・性別・証券番号等が保存されており、そのうち 26 件には住所データも保存されております。なお、電話番号、金融機関口座番号およびクレジットカード情報は含まれておりません。また、病歴など機微（センシティブ）情報に関する情報も含まれておりません。

2. 再発防止策

弊社といたしましては、本件を重く受け止め、管理体制の一層の強化および社員教育の徹底等により、これまで以上にお客さま情報の適切な管理に努めるとともに、再発防止を図ってまいります。

本件に関する問い合わせ先：

ジブラルタ生命 広報チーム 北村、栗本（電話 03-5501-6563）